

胃がんリスク検診を受けましょう！

鈴木秀先生に聞く

「胃がんリスク検診」の大切さ



鈴木内科医院 鈴木秀 医院長

町が昨年度からはじめた「胃がんリスク検診」の大切さについて、鈴木先生にお話を伺いました。

まず、胃がんリスク検診とはどのような検査ですか。

胃がんリスク検診は、採血による血液検査です。「ピロリ菌感染の有無を調べる検査」と「胃炎の有無を調べる検査」を組み合わせて、胃がんになりやすいか否かをリスク（危険度）分類するものです。血液検査の結果、将来胃がんになる可能性がある場合は、二次検診（胃内視鏡検査）を受け、その結果により定期的に検査を継続し、早期に胃がんを発見することを目的にしています。

ピロリ菌とは何ですか。

ピロリ菌は、細菌の中で唯一胃液の中でも生存できる細菌です。他の菌は、胃酸の中では生きてません。また、ピロリ菌は細菌ですので、除菌することもできません。除菌により、胃がん発生に対する予防効果もあります。そういう意味でも、まずはピロリ菌感染の有無を第一に調べ、胃がんのリスクを分類する「胃がんリスク検診」が全国的にも勧められています。

いくことができないのですが、

このピロリ菌は、人の胃の中でアルカリ性のアンモニアを出し、胃酸を中和することで増殖します。長い期間、ピロリ菌が胃の中で増殖することで、胃は慢性的な炎症を起こします。

感染経路ははつきりしていますが、免疫力の弱い4歳くらいまでに経口で感染することが多いと言われています。

ピロリ菌と胃がんは関係があるのですか。

国際がん研究機関の調査で胃がんの患者の99%にピロリ菌感染があつたことから、ピロリ菌による胃の慢性炎症が胃がんの原因と判定されています。

しかし、ピロリ菌感染者が全て胃がんになるわけではありません。また、ピロリ菌は細菌であります。前述の通り、胃がんの原因となるピロリ菌は除菌で

められています。

川俣町で胃がんリスク検診を取り入れた理由を教えてください。

川俣町では、胃がん検診の受診率が低く、検診未受診者の進行胃がんによる死亡も見られました。福島市と比べても、胃がんの死亡率が1.6倍と高く、検診受診率の差が死亡率につながっていると考えられました。

そのため、採血という簡単な「胃がんリスク検診」を多くの方に気軽に受けさせていただくことで、胃がん検診受診率と胃がんの発見数を増加させ、胃がんによる死者を一人でも減らしたいと死んでしまうから、この「胃がんリスク検診」を取り入れることになりました。

最後に町民のみなさんにひと言お願いします。

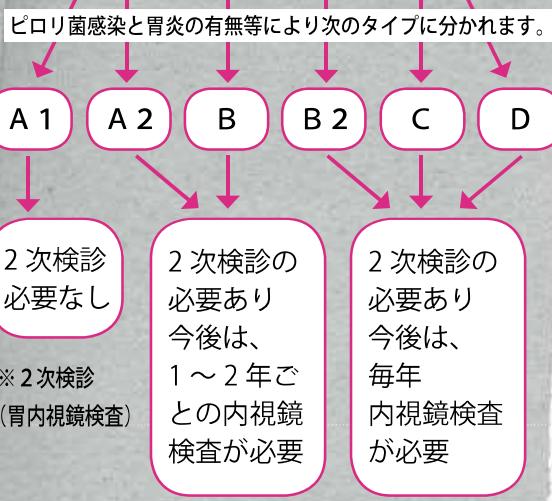
一人でも多くの方に「胃がんリスク検診」を受けていただき、胃がんの予防・早期発見ができます。みなさん、ぜひ受診してください。

高校生ぐらいの年代になつたら、ピロリ菌感染があるかどうかの検査をして、感染している場合は、早い段階で除菌をするといふことになるでしょう。

除菌してしまえば胃がんの原因がなくなるわけですので、将来的には胃がん患者は、ほとんどなくなると思います。

胃がんリスク検診図

1次検診（採血）



※2次検診
(胃内視鏡検査)

高校生ぐらいの年代になつたら、ピロリ菌感染があるかどうかの検査をして、感染している場合は、早い段階で除菌をするといふことになるでしょう。

最後に町民のみなさんにひと言お願いします。

一人でも多くの方に「胃がんリスク検診」を受けていただき、胃がんの予防・早期発見ができます。みなさん、ぜひ受診してください。



保健センター

問 保健センター (TEL 565-2279)

健康チェックとさわやか体操教室

- ・日時 6月10日(金) 午前9時～11時45分
 - ・対象 川俣町に在住の方
 - ・内容 体脂肪測定・身長体重測定・肺活量測定・健康相談など ※骨密度測定は次回行います。
さわやか体操教室は午前10時～11時15分までです。簡単な体操を音楽や歌にあわせて行います。気分転換にぜひ参加ください。
 - ・場所 保健センター
 - ・講師 快フィットネス研究所
健康運動指導員 安田涼子先生
- ※次回の健康チェック日は、7月4日(月)です。

ヘルシーメニュー料理教室

季節の食材を活用し、日常の食生活のひと工夫の参考にしたり、料理の幅を広げてみませんか。町民であればどなたでも参加できます。

- ・日時 6月29日(木) 午前9時30分～12時30分
- ・講師 管理栄養士 渡辺幸子先生
- ・定員 20人
- ・参加費 500円
- ・持参するもの エプロン・三角巾
- ・場所 保健センター
- ・申し込み 6月22日(木)まで (電話可)
※次回は7月29日(金)です。

次回は
7月29日(金)
です。

こころの相談会のお知らせ

問 福島県精神保健福祉センター (TEL 535-3556)

対人関係や不登校、ひきこもり、アルコールやギャンブル等の悩みについて、精神科医師による相談を行います。相談は予約制です。

- ・日時 6月9日(木)、23日(木)

ちびっこカレンダー 6月

会場は保健センターです。 相談・健診の際は "母子健康手帳" をお持ちください。

	日・曜	事業名	受付時間	対象 (乳幼児)	内 容
6月	1 (木)	1歳6ヶ月児健診	13:15～14:00	26年11月～12月生	身体測定・内科健診・歯科健診・歯みがき指導・フッ素塗布・栄養指導・保健指導等
	6 (月)	遊びの教室とくすくく 育児相談	9:30～11:30	乳幼児と家族 どの月齢でも結構です	子どもの自由遊び、身体測定・育児相談
	7 (火)	4歳児歯科健診	13:15～14:00	24年4月～6月生	身体測定・歯科健診・保健指導・歯みがき指導・栄養指導等
	15 (木)	遊びの教室とくすくく 育児相談	9:30～11:30	乳幼児と家族 どの月齢でも結構です	子どもの自由遊び、身体測定・育児相談
	16 (木)	離乳食教室	13:15～14:00	27年11月～ 28年1月生	身体測定・発育の確認・栄養指導・離乳食の作り方

6月4日から10日「歯と口の健康習慣」

歯と口は、健康・元気の源です。口の二大疾病は「むし歯・歯周病」です。

・歯周病の自覚症状とセルフチェック！

歯周病は歯を失う大きな原因であり、さまざまな身体の病気とも深い関わりがあります。初期の段階ではなかなか自分自身で気がつくような症状は出てきません。

次のような症状がある方は、早めに受診するなどの対応をしましょう。

- 朝起きた時に口の中がねばねばする
- 硬いものが噛みにくくなった
- 歯肉が時々張れる
- 歯肉が下がって歯と歯の間に隙間が出てきた
- 歯磨きの時に出血する
- 口臭が気になる
- 歯がぐらぐらする

また、45歳以上の方や妊娠中の方をはじめ、喫煙者や糖尿病にかかっている方などは、歯周病が起こりやすいことで知られているため、注意が必要です。

県民健康調査 平成28年度健康診査について

福島県では、県民健康調査「健康診査」を福島県立医科大学に委託して実施しております。

今年度も、川俣町が実施する「集団検診」の「特定健康診査」と「後期高齢者健康診査」の健診項目に、県民健康調査の検査項目を上乗せして実施します。これを受診した場合、「県民健康調査平成28年度健康診査」は受診したことになります。

詳しくは対象の方にお送りしている「県民健康調査平成28年度健康診査に関するお知らせ」をご覧ください。

- ・**県民健康調査「健康診査」や「承諾書」に関するお問い合わせ先** 福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター TEL 024-549-5130